

2022 年度第 3 回(一社)日本生物物理学会理事会議事次第

日時:2022 年 12 月 10 日(土)13:00~17:15

場所:東京大学(オンライン開催)

出席者:理事総数 19 名 出席理事 15 名(代表理事を含む)

代表理事(会長)	野地 博行	理事(副会長)	今田 勝巳
理事(副会長)	佐甲 靖志	理事	相沢 智康
理事	飯野 亮太	理事	片山 耕大
理事	小島 清嗣	理事	古寺 哲幸
理事	杉田 有治	理事	田端 和仁
理事	寺川 剛	理事	南後 恵理子
理事	村田 武士	理事	柳澤 実穂
理事	山下 敦子		

監事:監事総数 2 名 出席監事 1 名

監事 石森 浩一郎

オブザーバー:

邦文誌編集委員長	上田 昌宏
欧文誌編集委員長	中村 春木
ウェブサイト編集委員長	飯野 亮太(兼任)
2022 年度年会委員長	金城 政孝
2023 年度年会副委員長	小嶋 誠司
関東支部長	高橋 浩
中部支部長	鈴木 健一
次期日本生物物理学会会長	高橋 聡
次期日本生物物理学会副会長	坂内 博子

陪席者:

学会事務局 末吉 建太

議長:代表理事(会長) 野地 博行

議事録作成者: 片山 耕大

報告事項

1. 2022 年度年会報告:報 1
2. 2023 年度年会準備状況:報 2
3. 2024 年度年会準備状況:報 3
4. 出版委員会報告:報 4
5. 男女共同参画・若手支援委員会報告:報 5
6. 函館年会におけるピッチコンテスト報告:報 6
7. 函館年会における企業との意見交換会報告:報 7
8. 国際関連委員会報告:報 8
9. 地区報告
 - 関東支部
 - 中部支部
 - 東北支部:報 9

その他

審議事項

1. 2024, 2025 年「生物物理」編集委員長選出:議 1
2. 2023, 2024 年「生物物理」編集委員選出:議 2
3. 次期“BPPB”編集委員長選出:議 3
4. 出版委員会関連議題:議 4
5. 2023 年分野別専門委員の承認:議 5
6. 2023 年度事業計画(案):議 6
7. 2023 年度予算(原案):議 7
8. IUPAB 運営委託会社としてコンベンションリンクージとの契約実施に関して:議 8
9. 生物物理学会の預金が分散しているため、決済性預金として 1 行にまとめる件に関して
10. 年会発表分類について:議 10
11. 2025 年年会開催地について:議 11
12. 分子科学研究所学会等連絡会議構成員推薦について:議 12
13. 終身会員の承認について:議 13

連絡事項:

1. 次回理事会日程について(野地)
 - 2022 年度第 4 回理事会
 - 日時:2022 年 1 月・2 月
 - 場所:東京大学(オンライン開催)

定足数の確認:

理事会の審議に先立ち、議長・野地博行氏より定足数の報告があった。
理事総数 19 名のうち、出席者 15 名により過半数を超えた。

報告事項:

1. 2022 年度年会報告:報 1

金城氏 (概要)・相沢氏 (詳細) より 2022 年度年会ハイブリッド開催実施報告が以下の通りなされた。

- 2022 年 9 月 28 日~30 日 函館アリーナ・函館市民会館にて年会開催。
- 年会参加者数の合計:1739 名。過去 9 年間に於いて最大。
- 公募シンポジウム 38 件、企画シンポジウム 6 件、計 44 件のシンポジウム。
- 開催後アンケートあり。
- 名札 QR コードの試みについて、QR コード経費:82,500 円、印刷許諾同意数:91 %。リーズナブル且つ企業側からの反応も良好。継続する価値あり。

2. 2023 年度年会準備状況:報 2

小嶋氏より 2023 年度名古屋年会の準備状況について報告が以下の通りなされた。

- コアメンバー+副責任者から成る実行委員で準備を遂行中 (月 1 Zoom 会議)。
- 函館年会 2 日目に 44 社の出展企業回りをを行い、次年度に向けて好感触を得た。
- 2023 年 1 月に趣意書の企業への送付、及び年会 HP 開設、シンポジウム公募開始予定。
- 2023 年 11 月 14 日~16 日、名古屋国際会議場にて開催予定。
- 開催方式は全対面予定。ハイブリッド化は行わない (発表者が外から Zoom 等で接続し、発表することは可能にする)。
- 市民講演会は行わないが、高校生発表は行う予定。
- 学生発表賞の対象者は口頭発表のみの予定。
- 協賛説明会 (Zoom 開催予定) を 1 月 (遅くとも 2 月初旬) 開催予定。
- 懇親会を 2 日目 (11 月 15 日) 実施予定。

3. 2024 年度年会準備状況:報 3

田端氏より 2024 年度年会準備状況について報告が以下の通りなされた。

- 会場となる国立京都国際会館を予約し、請求金額 (講演会場のみ) を確定した。
- 年会 HP の Top page のみ作成した。
- 分子生物学会中に、野地氏、田端氏、永井氏の 3 名で企業展示訪問 (40 社程度) を行った。

4. 出版委員会報告:報 4

佐甲氏より出版委員会報告が以下の通りなされた。

- 和文誌 (生物物理誌) の出版順調 (第 62 巻 5 号、6 号出版済み)。

- BPPB の出版順調、目標値の 50 編にすでに到達 (現在 51 編まで出版完了)。
- Special Issue が計画されており、11 月に開催されたロドプシン国際会議 (神取氏、寺北氏主催) に関する内容。
- BPPB 論文賞 (第 12 回) の選考開始予定。締め切りは 2023 年 2 月 28 日、推薦依頼。

5. 男女共同参画・若手支援委員会報告:報 5

今田氏より、男女共同参画・若手支援委員会報告が以下の通りなされた。

- 函館年会での若手奨励賞について、応募者数 56 名 (学生数:24 名) であった (例年と比較して増加傾向)。
- 函館年会での学生発表賞について、応募者数 237 名であった。
- IUPAB Award & IUPAB student Award について、規定に従い、それぞれ 1 名 & 3 名を選考した。
- 男女共同参画・若手支援委員会企画シンポジウムについて、オンラインにより海外から 3 名の講演者 (ヨーロッパ、中国、アメリカ) により実施した。
- キャリア支援説明会について、ブースをポスター会場内に設けて、来客数の増加を達成した。
- 「女子中高生夏の学校 2022」参加報告はなされた。
- 第20回男女共同参画学協会シンポジウムについて、日本生物物理学会が主催担当を行い、ハイブリッド開催を行った。開催後のアンケート集計結果が学協会連合 HP にアップデートされた。
 - 生科連の定例会議についての報告がなされた。
- 若手の会から、次年度夏の学校開催にあたっての本会への助成金増額希望および、個人協賛制度の導入についての説明がなされた。

6. 函館年会におけるピッチコンテスト報告:報 6

小島氏より函館年会におけるピッチコンテストに関する報告が以下の通りなされた。

- 株式会社リバネス主催、本学会共催の形態で第 1 回ピッチコンテストを開催することができた。以下詳細
 - 応募期間 2 週間で 10 件の応募 (5 件程度を想定していたので予想外の反響)
 - 10 件の応募の中から 6 名が発表、聴衆者は約 20 名
 - リバネス側で審査員を決めてもらい、30 歳前半のスタートアップ企業などの CEO が担当。
 - 4 名が賞金を受賞

7. 函館年会における企業との意見交換会報告:報 7

- 小島氏より函館年会での企業意見交換会に関する報告がなされ、計 14 社の企業が参加した。

8. 国際関連委員会報告:報 8

西坂氏の代理として野地氏が国際関連委員会について報告が以下の通りなされた。

- ジョイントシンポジウム関連について、順調に二国間の交流が維持できている。

- 2024 年年会について、プログラムのコンテンツについての詳細を作成中。
- IUPAP の準備が開始された。

9. 地区報告:報9

関東支部について高橋氏より報告が以下の通りなされた。

- 2023 年 3 月 6-7 日に関東支部研究会を東京農工大にて開催予定。
- 関東支部研究会後に、関東支部長を創価大・池口先生に交代予定。
- 本学会 HP 上における関東支部の会員資格 会則 4 条を以下の通り (仮) 変更をした。

中部支部について鈴木氏より報告が以下の通りなされた。

- 中部支部講演会を 2023 年 3 月 31 日に名古屋大学にて内橋先生を世話人として対面開催予定。

東北支部について中林氏の代理として野地氏より報告が以下の通りなされた。

- 東北支部 HP サーバーの契約更新
- 北海道支部・東北支部合同例会を 2022 年 3 月 9 日に Zoom によるオンラインにより開催した。
- 2022 年 3 月 9 日に総会を実施した。
- 会計・監査も行った。

審議事項:

1. 2024, 2025 年「生物物理」編集委員長選出:議 1

佐甲氏より 2024, 2025 年「生物物理」編集委員長選出に関する審議提案がなされた。

- 6 名の推薦者の候補リストの承認⇒理事会で承認された
- 6 名の推薦者の順位付けの参考投票結果を理事会の投票案とする⇒理事会で承認された

2. 2023, 2024 年「生物物理」編集委員選出:議 2

佐甲氏より 2023, 2024 年「生物物理」編集委員選出に関する審議提案がなされた。

- 理事から推薦した 16 名の候補者の中から、参考投票により上位 5 名を推薦。⇒理事会で承認された。

3. 次期“BPPB”編集委員長選出:議 3

佐甲氏より次期“BPPB”編集委員長選出に関する審議提案がなされた。

- BPPB 編集委員長新候補者 5 名から、3 名 (神取氏、小松崎氏、中村氏) を推薦。⇒理事会で承認された

4. 出版委員会関連議題:議 4-1

佐甲氏より「生物物理」冊子体印刷について審議提案がなされた。

- 「生物物理」冊子体について以下の 3 案が審議された。

1. 印刷体の廃止
 2. 寄贈先を整理して 200 部印刷から 100 部印刷に変更
 3. 現状通り
- ⇒理事会承認は次回にお預けとなった。

出版委員会関連議題:議 4—2

中村氏より BPPB に関する審議事項 2 項目について審議提案がなされた。

- BPPB 編集委員会規約の改正⇒理事会で承認された
- Instruction for Authors の改訂⇒理事会で承認された

出版委員会関連議題:議 4—3

佐甲氏よりウェブサイト編集委員会に関して以下の通り審議提案がなされた。

- BPPB ニュース記事のグラフィカルアブストラクト サムネイル表示化の支払い⇒理事会で承認された
- ウェブサイト編集委員会の新任委員長および新任委員の候補について⇒理事会で承認された

5. 2023 年分野別専門委員の承認:議 5

佐甲氏より 2023 年度分野別専門委員選出について以下の通り審議提案がなされた。

- 直近 4 年間推薦がない分野の停止について⇒理事会で承認された
- 新規に提案を受けた 2 分野の採択について⇒理事会で承認された

6. 2023 年度事業計画(案):議 6

野地氏より 2023 年度事業計画書案について確認審議がなされた。⇒修正・変更なし

7. 2023 年度予算(原案):議 7

山下氏より 2023 年度予算案について確認審議がなされた。⇒修正・変更なし

8. IUPAB 運営委託会社としてコンベンションリンクージとの契約実施に関して:議 8

田端氏より IUPAB におけるコンベンションリンクージとの契約実施について最終審議がなされた。

⇒理事会で承認された

9. 生物物理学会の預金が分散しているため、決済性預金として 1 行にまとめる件に関して

田端氏より生物物理学会の預金管理方法の変更提案について審議がなされた。⇒理事会で承認された

10. 年会発表分類について:議 10

野地氏より年会発表分類について審議がなされた。

- 次回名古屋年会から「クロマチン・染色体」を発表分類に追加⇒理事会で承認された

11. 2025 年年会開催地について:議 11

野地氏より 2025 年度年会開催地について審議がなされた。

12. 分子科学研究所学会等連絡会議構成員推薦について:議 12

野地氏より分子科学研究所学会等連絡会議構成員推薦に関する審議提案がなされた。

- 現連絡会議員 小松崎氏の任期満了に伴い、新任 4 名を候補者とする事について⇒理事会で承認された

13. 終身会員の承認について:議 13

野地氏より終身会員の承認について審議がなされた。

- 平井光博氏を終身会員とする⇒理事会で承認された

連絡事項:次回理事会は 1,2 月に開催予定 (野地氏、末吉氏)

その他の発議を求めたところ、格別なしと認められたので、議長は 17:15 に閉会を宣言して散会した。

上記の議決を明確にするため、定款第六章第三十三条の規定によりこの議事録を作成し、代表理事及び監事が次に記名押印する。

2022 年 12 月 10 日

一般社団法人 日本生物物理学会 2022 年度第 3 回理事会

代表理事 野地 博行 (印)

監事 石森 浩一郎 (印)